

■近藤たいわ プロフィール

長く教職で美術指導に当たる傍ら、美術団体新構造社に所属し作家活動を行う。
 広島支部設立に大きな力を発揮し、新構造広島支部展を『新構造ひろしま展』として開催。
 新構造社委員、広島県支部顧問として精力的に活動している。

- 1929年 北広島町大朝に生まれる。
- 1953年 広島教育学部(美術)卒
- 1960年 新構造展初入選
- 1963年 会友推挙、後進会員、会員推挙、
広島県支部長を務める。
- 1994年11月 個展(ギャラリー森)
- 1996年 筏津芸術村村長(大朝筏津、2008年まで)
- 2004年10月 個展(八千代の丘美術展)
- 2009年5月 新庄学園100年の百点展
新構造80周年記念西日本展
- 2009年6月 新構造81回本展
- 2009年8月 新庄学園OB展(28回)
グループ集(32回)
- 2009年11月 ふるさと百景展(ギャラリー森)
- 現在 日本美術家連盟会員
新構造社委員
常任審査委員
広島県顧問



ふる里・大朝の大地で育ち
 独自の画境を拓いた同級生二人。
 異質な二つの絵の世界が
 四十年のときを経て融合する。

県北の美術界を牽引した

近藤たいわ

母を描き、大地を描き、ふる里を描く

はらみちを 同級生二人展

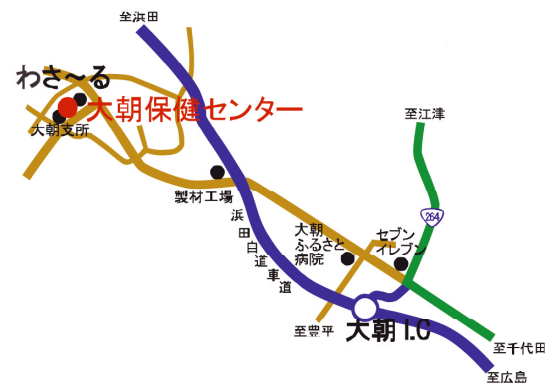
■はらみちを プロフィール

身体の不自由さにめげず「お母さんと子」、「ふるさと
 のぬくもり」をテーマに、独自の詩画の世界を描く。

- 1928年 兵庫県神戸市に生まれる。
脳性小児麻痺のため、お母さんに
背負われて学校に通う。
- 1937年 大朝町(現北広島町)に移る。
- 1968年 母をテーマに創作活動に入る。
- 1970年 中国新聞80周年記念論文最優秀賞
- 1971年 サンケイオピニオン「教師の理想像」特選
- 1972年 トヨタ自動車40周年論文特選
- 1986年 北原白秋童謡賞
- 1989年 日ソ文化使節団として訪ソ巡回展開催
- 1989年 社会参加促進功労者厚生大臣賞
- 1991年 障害者の日キャラクター最優秀賞
- 1997年 国際ソロプチミスト社会貢献賞
- 1998年 わさ大橋高覧ミニ美術館完成
はらみちをの世界展(大朝町民センター)
- 2002年 ありのまま自立大賞功績賞
- 2006年 はらみちを美術館開館(三次市君田町)
- 現在 広島市東区牛田旭町在住



わさまち協賛企画
 大朝保健センターホール
 4月25日(日)~29日(祝)
 入場無料



主催: わさまち実行委員会

- 協力団体: 北広島町商工会・青年部・女性部・北広島町消防署・北広島消防団・北広島町・社会福祉協議会・北広島町老人クラブ連合会大朝支部・
総合型地域クラブ「大朝くらぶ」・ショッピングセンターわさ〜る・大朝まちづくり会社・やまなみ大学・NPO法人い〜ね!おおあさ(順不同)
- 協賛: 北広島町・可愛川漁協・北広島町観光協会・大朝地域協議会・わさ環境公園協議会

